

# 平成29年度事業計画書

医療法人誠井会 介護部

## 平成29年度事業計画＝運営と理念の基本方針

### 【理念】

「ほっ」としていただける、そんなところを目指します。  
家族のような「思いやり」のこころを持ち、住み慣れた我が家のような雰囲気の中で、こころからゆったりとくつらげるサービスをこころがけます。

### 【運営方針】

- 利用者中心の福祉サービスを提供します
- 福祉・介護の質の向上に常に努力します
- 地域の医療・福祉機関との緊密な連携を大切にします
- 医療法人誠井会の職員としての自覚を持ち、皆様への接遇を大切にします

## 介護部ビジョン「感動の介護」

井料デイサービスセンター

【ミッション】  
自由と自律を  
目指す

井料原宅介護  
支援事業所

【ミッション】  
ケアプランの  
「中身」を  
しっかりと「観る」

小規模多機能  
ホーム陽がまり

【ミッション】  
よいとこいに  
せんなら

グループホーム  
陽がまり日輪荘

【ミッション】  
皆様がくつらげる、  
ほっとできるケア

グループホーム  
福寿荘

【ミッション】  
楽しい時間を紡ぐ

サービス付き  
高齢者向け  
住宅  
サンプライス  
吹上

【ミッション】  
「入居者参加型」

## 平成29年度事業計画＝医療法人誠井会の概要

### 井料クリニック

- 平成4年8月開業 脳神経外科/皮膚科

### 井料デイサービスセンター

- 平成15年1月開設 通所介護（介護予防）事業 1日定員65名

### 井料居宅介護支援事業所

- 平成15年1月開設 居宅介護支援事業

### グループホーム陽だまり白輪荘

- 平成23年4月開設 認知症対応型共同生活介護 1ユニット
- 介護予防拠点施設併設

### サービス付き高齢者向け住宅 サンライズ吹上

- 平成24年4月開設 サービス付き高齢者向け住宅 30室

### 小規模多機能ホーム陽だまり

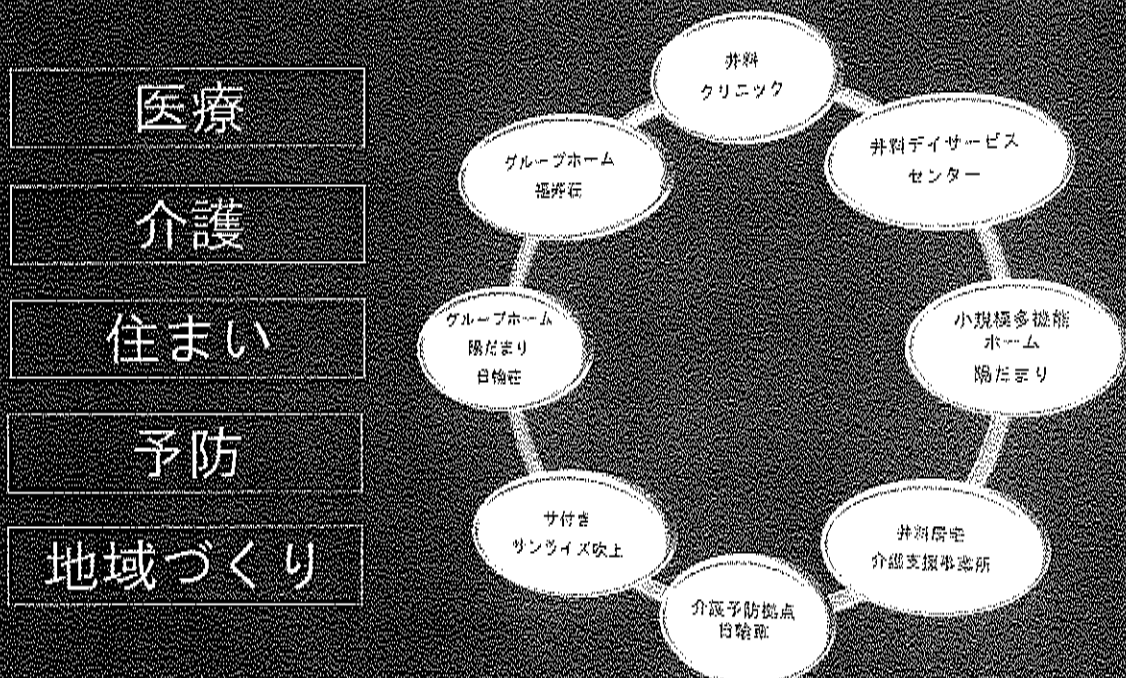
- 平成26年5月開設 登録定員29名 通い18名 宿泊5名

### グループホーム福寿荘

- 平成26年5月開設 認知症対応型共同生活介護 1ユニット

## 平成29年度事業計画＝連携図

【地域包括ケアシステム】 住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供





## 平成29年度事業計画＝事業計画策定について

### 2017年度事業計画テーマ「誰かに任せる時代じゃない！」

#### 【目的】

2017年は2018年の医療介護報酬ダブル改定への準備期間の重要な一年となるため、幅広く地域ニーズに応じていくための取り組みや方針を検討する

#### 【目標】

4月定例会時に新年度の事業報告発表会という形で、各事業所の発表を行う



#### A. 事業戦略チーム

・介護保険サービスαの取り組み、総合事業への対応、次回介護報酬改定への対応など、委員会活動の編成、各事業所の取り組みへの提言と道筋作り  
担当：小山・加治木・永野・松元・牛ノ濱・瀬戸川・秋丸・倍盛

#### B. 地域づくりチーム

・市民公開講座スケジュール、住民主体のきりしま元気くらぶ（仮称）などの計画  
担当：新福・有馬・瀬戸川・名頭園・山元・土之原・外園・倍盛

#### C. 各事業所の事業計画等

・年間目標・上半期行動目標の設定・数値目標・年間スケジュール作成・事業所のウリ作り、ケアマネ営業の工夫・プロモーション（効果的なPR）、キャンセル率減・利用者へのアプローチ・家族へのアプローチなど  
担当：各事業所の全職員

## 平成29年度事業計画＝事業戦略チーム

＜第1回会議 平成29年1月11日（火） 17:15～19:00＞

編成：小山部長・加治木・永野・松元・秋丸・瀬戸川・牛ノ濱・倍盛

- ①各事業所の事業計画策定についての説明
- ②介護部運営の年間スケジュール作成について
- ③人材育成について

①昨日同様に各施設の管理者に年間目標、上半期行動目標、数値目標、事業所年間スケジュールの記入できるシートを渡し、各施設の事業計画策定会議での検討を依頼する。

②介護部の運営スケジュールについて昨日の地域づくりチームのスケジュール案を説明し、それ以外での変更点などないかを確認したが特に異論は出なかった。1点、ケアスキルマイスターの実施日を平日の夕方に出れないかの意見があった。理由としては休みの日の参加がなかなか難しい状況にある職員もあるとのことであった。現状として、内容的に2日分で受講してきたものを圧縮して日曜日に平日または一日で実施をしている経緯から平日の夕方にする場合1か月間毎週日曜日を調整して実施しなければならないデメリットもあるため検討する。

③人材育成については現在賞与時期に年間計画では人事考課をスケジュールに入れているが、職員へのフィードバックが出来ていない状況や、職員の育成という観点からの指導ポイントや職員の自己覚知を促すという面からもシートを使った個別面談を提案した。以前実施していた時には職員からの意見や、心に溜めているガス抜きという機会として重宝していたため、ここで必要性を伺った際に、ストレスマネジメントの必要性の意見もあったことから半年に一度の面談を実施していくこととなる。また今後介護職員処遇改善加算の取得についての要件が厳しくなった場合の根拠資料としての意味合いも出てくるため平成29年度から実施できるよう計画に盛り込む。使用するシートは別紙添付の通りであるが、内容が多岐にわたるため、次回会合時に削除または追加して欲しい項目を検討して持ち寄ることとなる。またこのシートを人事考課の査定の評価指標にも使用していただけるように内容を検討することとする。

## 平成29年度事業計画＝事業戦略チーム

### 続き

編成：小山部長・加治木・永野・松元・秋丸・瀬戸川・牛ノ濱・倍盛

- ④介護保険+αの取り組みについて
- ⑤総合事業への取り組みについて

④他事業所の先行事例などを部長より示していただきながら、方向性を絞った。昨日の地域づくりと重複する部分もあるが、3点介護保険外の取り組みとして検討の方向性を決めた。1)持ち帰り食事サービス 2)地域交流としての子どもの集まりの場づくり 3)DAY WORKの利用者の役割の報酬が振興局は許可を出せないとの意見 ※あくまでも若年性認知症への通知しか出ていないため、無償ボランティアへ参加された方への事業所独自のポイント制度の創設で、達成により本人の希望や夢を叶えることが出来るように外的動機づけを働きかけるといったものであった。1)についてはまだ検討する部分が多くあるため、厨房や富士産業との協議や衛生上のリスクマネジメントとして書面での同意などの必要性などが残された。

また、2)については地域共生が今後の地域包括ケアのポイントとなる為、まずは夏休み期間の子どもの中学生ボランティアの場、職員の子供に宿題などをしたり高齢者と交流する場を提供する場、高校生のアルバイトの場を創出して、今後の担い手づくりも併せて行っていくことが出来ればとの意見が出た。その他にも、シラサギアイ（八代市）がしている駄菓子屋運営や朝食サービスなど多くの意見が出たため、1)～3)以外にもまた各事業所の職員から意見を集める。

⑤総合事業への対応としては、サロンづくりを今後検討することとして、地域づくりチームと同様に陽だまりのリハビリサロンを検討する。

## 平成29年度事業計画＝事業戦略チーム

＜第2回会議 平成29年1月24日（火） 17:30～19:00＞

編成：小山部長・加治木・永野・松元・秋丸・瀬戸川・牛ノ濱・倍盛

- ①運営スケジュールについて
- ②人材育成について
- ③介護保険+αの取り組みについて

①運営スケジュールについては、地域づくりチームで埋めて行っている部分の説明と、井料ゴールド人材センターの取り組み欄、必須研修について説明を行う。必須研修については、現在定例会前の時間に実施しているが時間的にも限られており、内容が深められていない現状もあるので、各事業所の毎月の運営会議時に必須研修も行うこととなった。定例会前の時間は研修報告などの時間になることとなる。

②人材育成については前回キャリアアップシートの量が多いとの意見があったため、削除できる内容を検討して頂き提出してもらった。その内容を基に量も調整していくこととなる。同時に前回ストレスマネジメントの必要性があるのではないかと意見もあり、そのチェックや面談の必要性を協議した。人事考課時の面談時に行うことも検討されたが、各職員のストレスについて直属の上司に話すことが出来るかどうか疑問があるとの部長からの助言もあり、第三者的な立場から個別に行うことを検討することとなる。そのための研修などを採り、受講を併せて検討することとなった。また、職員への法人としてのコンプライアンスの重要性を考え、半年間研修の実施やルール作りを行って来たが、その集大成としてコンプライアンスルールと就業規則を兼ねることが出来ないかどうか検討し、現在起草中であることを伝達する。以前は各職員に配布していたことから、一度全職員へ配布などを検討する必要があると考えられる。また、今後全事業所地域に対しての活動が多くなる中で、就業規則の配布と併せて職員証のリニューアルを提案し、法人職員としての責任と誇りを持って取り組んでもらえるように顔写真入りでエグゼルで作成し、ラミネートし、配布することとなる。



## 平成29年度事業計画＝事業戦略チーム

＜第2回会議 平成29年1月24日（火） 17:30～19:00＞

編成：小山部長・加治木・永野・松元・秋丸・瀬戸川・牛ノ濱・倍盛

### ③介護保険+αの取り組みについて

井料ゴールド人材センターについては、取り組みとして継続していくシステム作りの為に、次回年間計画を作成することとし、その内容を各自考えていくこととする。

まずは、全員で出来る取り組みを検討し、その取り組みが継続するようになれば、個別性の高い取り組みを取り入れるようにしていく。地域交流の場づくりとして、市民公開講座やきりしま元気倶楽部の実施については高齢者や大人の方に向けてあるが、子どもたちを取り入れることで共生社会への一翼を担うことが出来るという考えから、夏休み期間の中学生ボランティアを南中学校へ、高校生ボランティアを霧島市社協へ打診していくこととなる。

それより下の世代はリスク管理の問題から今回は見送ることとなった。

（次回までにすること）

- ・井料ゴールド人材センターの年次計画案の検討
- ・ストレスマネジメントの研修等の検討（ストレスマネジメントファシリテーターや各種講座等を検討）
- ・キャリアアップシート（面談シート）の作成

## 平成29年度事業計画＝事業戦略チーム

＜第3回会議 平成29年2月15日（水） 17:15～20:00＞

編成：小山部長・新福・加治木・永野・松元・秋丸・瀬戸川・牛ノ濱・倍盛

### ①先進的な取り組みである「井料ゴールド人材センター」の内容について具体的な会議を行った

前回の宿題であった年間スケジュールの発表をしてもらい、どのような形で進めていくことが出来るかを検討していった。全体に対して行える活動と、個人を対象として取り組むことを両輪で考えていくことが必要であり、また取り組みの目的として役割意識を持っていただくことも重要であるため広く対象者を募ることと、個人へのアプローチの方法を検討していくこととなった。

（3大プログラム）

- ①社会貢献プログラム ・ ・ ・ ボンボン、お手玉、千羽鶴、雑巾などの寄贈
- ②職業プログラム ・ ・ ・ 和工芸、ミニブーケ、コースター、陶芸品、門松、しめ縄
- ③いりょう農園（畑プログラム） ・ ・ ・ 時節の農作物作り

個人の取り組みについては、継続性が保つことが難しいことが想定されるが、特に6日や小規模な機能では個別性がさらに求められるため重点的に個別的に取り組んでいく必要がある。

②の意見としては地域グリーン作戦、交通維持、下校見守り、介護ボランティア、利用者ドライバー、洗車、ミシン、お話し会、夏休み宿題、戦争話手、おもちゃ病院、友達ヘルパー、学校掃除

独居訪問、消毒、水先案内人、年賀状あて名書き 等

①については現状実施しているもののため、今後はその頻度などをより明確に決めて実施していく

②③については羽根取亦に結び付くことを目標（有償化）とし取り組んでいくために、実施される利用者の管理などを具体的に行っていく必要がある。

次回までに担当の割り振り、作成物などを決定していくこととなる。

## 平成29年度事業計画＝地域づくりチーム

＜第1回会議 平成29年1月10日(火) 17:15～18:30＞

編成：小山部長・新福部長代理・上之原・名頭園・山元・瀬戸川・有馬・外岡・信盛

- ①各事業所の事業計画書策定についての説明
- ②市民公開講座のスケジュール案
- ③旧デイサービスセンター陽だまりのサロン活用について

①についての説明を行う。各施設の管理者に年間目標、上半期行動目標、数値目標、年間スケジュールの記入できるシートを渡し、事業計画策定会議での検討を依頼した。

②会議前に副理事長に確認させていただいたこととして、定例会でもお話があった外部の医師の方々の現時点での希望としてよねさか歯科(歯科)、川原泌尿器科(泌尿器科)、えびのの院長先生と同級生(整形外科)、井料メンタルクリニック(心療内科、精神科)、霧島市内の内科への打診を予定されているとのことであった。本年度同様の形での実施を予定されているとのことでもあったため、2ヶ月に1回、2コマで計12コマの実施となるが、その内容について介護部門としても意見を挙げるため次回1人3テーマを持ち寄り、理事長・副理事長にも依頼しテーマを選択していただくようにする。

③旧陽だまりについては今後、小規模多機能陽だまりのリハビリ施設としての活用をメインに考えられており、サロンとして活用する場合お茶のみサロンとしてではなくリハビリサロンとして広く地域の方々に使用していただける場所としてのイメージを共有した。実際にリハビリの機器の導入や使用方法が決まらなければ具体的な部分までの話し合いは難しいため一度保留となる。

## 平成29年度事業計画＝地域づくりチーム

＜第1回会議 平成29年1月10日(火) 17:15～18:30＞

編成：小山部長・新福部長代理・上之原・名頭園・山元・瀬戸川・有馬・外岡・信盛

- ④地域活動への関わり方について
- ⑤地域感謝祭のスケジュール案
- ⑥井料ゴールド人材センターについて

④地域活動への参加については法人として8月の瓜蒔の夏祭りの準備、9月の敬老会の準備についての役割は地域への大きな力になっているため、来年度も計画に入れることとする。事業所単位ではまた年間スケジュールに計画を取り入れるため検討する。

⑤地域感謝祭については例年年度末や年末時期の実施だったが、今回は初めての試みとして夏時期の「夏祭り」として、違った角度からのアプローチを行うことで方向性としては決まった。実施時期としては7月末ごろの予定とし、内容は春ごろに検討する。

⑥新しい活動プログラムとして小山部長より「DAY WORK 井料ゴールド人材センター(仮称)」の提案があり検討する。デイ活動中などに作ったものを販売することなどが可能であるかどうかは地域振興局に確認が必要であるが、無償ボランティアとして地域の小中学校への雑巾着贈りや千羽鶴着贈りなどは法人計画で継続していく。有償ボランティアの実施については振興局の確認と併せて井料農園の野菜作りや陶芸作品、手工芸の作品などを販売するためのアンテナショップとして無人販売所の設置や、クリニック薬局へのブース設置の相談、石野酒造へのブース設置の相談などを次回以降検討し、具体的なスケジュール作成などを行っていくこととする。また本年度も12月に小規模多機能陽だまりで参加した「トメさんら」への法人としての参加を視野に入れてそこへの参加の為に作品作りなども行っていくこととする。



## 平成29年度事業計画＝地域づくりチーム

＜第2回会議 平成29年1月23日（月） 17:30～19:00＞

編成：小山部長・新福部長代理・上之原・名頭園・山元・瀬戸川・有馬・外園・倍盛

- ① 市民公開講座のテーマ検討
- ② きりしま元気倶楽部についての検討

①については、前回会議でも伝達していた内容としての、外部の講師の方々の枠を副院長よりご意見頂いた分と、参加職員から意見を出してもらった内容から「枠数」と「テーマ（内容）」を検討した。実施については今まで通りのペースとのことで2ヶ月に1回の実施で1回あたり2枠での実施となる。枠の数としては全12コマで、院長先生2コマ、副院長先生2コマ、外部の先生方5コマ、介護部3コマで実施出来ないかどうか、伺いを立て検討していただくこととなる。講座の内容については様々な意見が上がった中でカテゴリー別に絞り、別紙の通りとなる。この内容を基に、平成29年度市民公開講座の予定表を作成していくこととなるため、次回までに院長・副院長のご意見を伺い、その結果を経て講座の時期や順番等も検討する。

②については、本年度同様に毎月にするかどうかの意見が出たが、頻度が少なくなると活動への参加意欲が薄れてしまったり参加者が忘れる可能性が大きいとのことで、例年通り毎月実施することとなる。実施場所については、旧陽だまり、予防拠点、また広瀬地区公民館（ふれあい館、4丁目公民館）などを活用していくこととなった。実施内容については実際に取り組んでいるLSWの瀬戸川さんや外園さん、PTの上之原さん陽だまりの名頭園さんより「単なる運動などより、楽しく活動できること」を地域からは求められているという意見があった。こちらについても各職員より頂いた取り組み内容についてカテゴリー毎に集約し、次回の会議時に取り組むメニューや担当職員やボランティアの選定、実施時間や各回の実施場所などを検討していくこととなる。

①②ともに本年度同様にスケジュール表を作成するまでを目標とし、残り2回の実施で取りまとめしていくこととする。

## 平成29年度事業計画＝地域づくりチーム

＜第3回会議 平成29年2月14日（火） 17:15～19:00＞

編成：小山部長・新福部長代理・上之原・名頭園・山元・瀬戸川・有馬・外園・倍盛

- ①市民公開講座の介護部のテーマ検討
- ②きりしま元気倶楽部（地域のひろばの自主事業）についての検討

①介護部の実施項目として、介護技術と認知症介護の2項目があるためその内容を検討した。

- 1) 介護技術については前年と同様に上之原PTに実施となり、補助で瀬戸川、名頭園が付くこととなった。実施の内容としては床土からの起き上がり立ち上がりを中心として実施することとなる。詳細については今後検討。
- 2) 認知症介護についても前年のVTRを使用しての形が分かりやすかったことなどの意見もあり、同様の形で実施することとなる。担当として新福、有馬、牛ノ濱、外園となる。内容や実施方法については今後担当での検討を進めていくこととなる。

②今年度は陶芸教室1もつ1コマという考えでの実施をしていき、主である業務に支障を求めることなく、かつきちっと取り組んでいける内容として検討をしていくこととなる。

- |                         |                             |
|-------------------------|-----------------------------|
| 4月 体力測定と健康体操 担当：上之原、瀬戸川 | 5月 味噌づくり 担当：瀬戸川、有馬          |
| 6月 絵手紙 担当：有馬、森山         | 7月 夏祭り（地域還元祭） 担当：全員         |
| 8月 DIY 担当：山元、外園         | 9月 認知症サポーター養成講座 担当：秋丸       |
| 10月 味噌づくり 担当：上之原、瀬戸川    | 10月 健康講座・PTウォーキング 担当：上之原、山元 |
| 12月 正月リース作り 担当：名頭園、秋丸   | 1月 書道教室 担当：有馬、森山            |
| 2月 ふくれ菓子作り 担当：有馬、名頭園    | 3月 井戸端会議（食事会） 担当：瀬戸川、有馬、名頭園 |

陶芸教室については従来通り、第三金曜日13:30～14:30の実施予定となり、補助職員については各部署持ち回りで1名ずつ配属していくこととなる。課題として、参加者より体操教室の要望もあるため、その部分についての継続についてどうするかを検討していくこととなる。

## 平成29年度事業計画＝事業戦略・地域づくりチーム

≪第4回会議 平成29年3月2日(木) 17:15～19:00≫

編成：加治木・永野・松元・上之原・秋丸・名頭園・瀬戸川・有馬・牛ノ濱・倍盛

### ① 地域づくりチーム

#### 1) 市民公開講座

おおよそ決定している日程について伝達を行う。前回の話し合いで決まった内容で今後検討を進めていく。

#### 2) 「きりしま元気倶楽部(自主事業)」年間計画

内容は決定していたが、陶芸以外の日程が決まっていなかったため、その部分を決めていった。夏休み特別企画のDIYと地域感謝祭以外は第2火曜日に実施することとし、夏休み企画は8月25日の13:30～1時間程度実施となる。地域感謝祭は夏場を避け、秋祭りとして10月開催として実施を検討していくこととなった。

### ② 事業戦略チーム

#### 1) ゴールド人材プログラム

年間の地域還元活動としてボンボン作り、雑巾、合格祈願折り鶴、お手玉を地域の幼稚園、保育園、小学校等へ配布することを検討したが、お手玉や折り鶴は作成できる利用者が限定的であるため個別に入れて、全体活動としてはボンボンづくり、雑巾縫いのみを行いスケジュールを作成した。個人別の活動については中重度者を対象としてグループ表を作成し、何の目的で何の活動を提供するのが明確にして活動を提供できるようにしていくことで現在計画である。

今回の会議で事業計画書策定に対する会議は一応の最終であったが、今後の取り組みについて会議を行う必要もあるためその際は今回のメンバーを中心に実施していく。

## 平成29年度事業計画＝事業戦略・地域づくりチーム

### 【会議終了】

### ① 地域づくりチーム

#### 1) 市民公開講座の計画(別紙)

#### 2) 地域活動への関わり

8月の広瀬の夏祭りの準備、9月の敬老会の準備についての役割は地域への大きな力になっていくため、来年度も計画に入れる。

#### 3) きりしま元気倶楽部について(別紙)

毎月にするかどうかの意見が出たが、頻度が少なくなると活動への参加意欲が落ちてしまったり参加者が減る可能性があるとのこと。例年通り毎月実施することとなる。実施場所については、会場は、平岡集会所、また広瀬地区公民館(ふれあい館、本荘公民館)などを活用していくこととなった。

### ② 事業戦略チーム

#### 1) 人材育成について

キャリアアップシート(半年ごとの個別面談)

職員への法人としてのコンプライアンスの重要料をきき、半年間研修のまねやルール作りを行って来たが、その基大成として、コンプライアンスルールと就業規則を揃えることが出来ないかが検討し、現在起草中。以前は各職員に配布していたことから、一度全職員へ配布などを検討する必要があると考えられる。

職員証のリニューアルを提案し、法人職員としての責任と誇りを持って取り組んでもらえるように顔写真入りでエクセルで作成し、フォーマットし、配布することとなる。

#### 2) 介護保険士の取り組み

夏休み期間の子どもの中学生ボランティアの場、職員の手伝い宿題など志したり高齢者と交流する場を提供したり、高校生のアライトの場を創出して、今後の担い手づくりも併せて行っていく。

#### 3) 并料ゴールド人材センター

年間の地域還元活動としてボンボン作り、雑巾、合格祈願折り鶴、お手玉を地域の幼稚園、保育園、小学校等へ配布することを検討したが、お手玉や折り鶴は作成できる利用者が限定的であるため個別に入れて、全体活動としてはボンボンづくり、雑巾縫いのみを行いスケジュールを作成した。個人別の活動については中重度者を対象としてグループ表を作成し、何の目的で何の活動を提供するのが明確にして活動を提供できるようにしていくことで現在計画である。



## 平成29年度事業計画＝運営年間スケジュール

月	運営	委員会	協議委員会	運営協議	市民協議会	その他	その他	その他	その他
4月	新年度スタート 特別研修の打ち合わせ	協議委員会 (第一回協議会)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)
5月	特別研修の打ち合わせ 特別研修の打ち合わせ	協議委員会 (第一回協議会)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)
6月	人事研修(職員1名) 人事研修(職員1名)	協議委員会 (第一回協議会)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)
7月	特別研修(法人) 特別研修(法人)	協議委員会 (第一回協議会)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)
8月	特別研修(法人) 特別研修(法人)	協議委員会 (第一回協議会)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)
9月	人事研修(職員1名) 人事研修(職員1名)	協議委員会 (第一回協議会)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)
10月	人事研修(職員1名) 人事研修(職員1名)	協議委員会 (第一回協議会)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)
11月	人事研修(職員1名) 人事研修(職員1名)	協議委員会 (第一回協議会)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)
12月	人事研修(職員1名) 人事研修(職員1名)	協議委員会 (第一回協議会)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)
1月	人事研修(職員1名) 人事研修(職員1名)	協議委員会 (第一回協議会)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)
2月	人事研修(職員1名) 人事研修(職員1名)	協議委員会 (第一回協議会)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)
3月	人事研修(職員1名) 人事研修(職員1名)	協議委員会 (第一回協議会)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)	協議委員会 (特別研修打ち合わせ)

## 平成29年度事業計画＝きりしま元気倶楽部（地域貢献事業）

医療法人 医) 減井会

きりしま元気倶楽部

活動予定は裏表をご覧ください

TEL 0995-55-0700

医) 減井会 きりしま元気倶楽部係

〒995-8501 秋田県大館市大館2-1-10

TEL 0995-55-0700

FAX 0995-55-0701

〒995-8501 秋田県大館市大館2-1-10

TEL 0995-55-0700

FAX 0995-55-0701

きりしま元気倶楽部 平成29年度事業計画

開催日	開催	内容	参加費	備考
4月 1日 土	4:1	ササペンション・ホームステイ健康教室	100円	無料ボランティア
4月 2日 日	4:1	健康教室	100円	健康教室
5月 1日 土	5:1	みまもり	100円	みまもり
5月 2日 日	5:1	健康教室	100円	健康教室
6月 1日 土	6:1	健康教室	100円	健康教室
6月 2日 日	6:1	健康教室	100円	健康教室
7月 1日 土	7:1	健康教室	100円	健康教室
7月 2日 日	7:1	健康教室	100円	健康教室
8月 1日 土	8:1	健康教室	100円	健康教室
8月 2日 日	8:1	健康教室	100円	健康教室
9月 1日 土	9:1	健康教室	100円	健康教室
9月 2日 日	9:1	健康教室	100円	健康教室
10月 1日 土	10:1	健康教室	100円	健康教室
10月 2日 日	10:1	健康教室	100円	健康教室
11月 1日 土	11:1	健康教室	100円	健康教室
11月 2日 日	11:1	健康教室	100円	健康教室
12月 1日 土	12:1	健康教室	100円	健康教室
12月 2日 日	12:1	健康教室	100円	健康教室
1月 1日 土	1:1	健康教室	100円	健康教室
1月 2日 日	1:1	健康教室	100円	健康教室
2月 1日 土	2:1	健康教室	100円	健康教室
2月 2日 日	2:1	健康教室	100円	健康教室
3月 1日 土	3:1	健康教室	100円	健康教室
3月 2日 日	3:1	健康教室	100円	健康教室

TEL 0995-55-0700

http://www.kirikisuma.com

# 平成29年度事業計画＝市民公開講座スケジュール

地域のこれからの医療介護を担う組織です /

平成29年度 医療法人 誠井会

## 市民公開講座

毎月 講座予定は 後面にご覧下さい

参加料無料・ご予約不要

対象 市民公開講座の開催に賛同する市民の方  
 申し込みは、お申し込み用紙を添付の上、お申し込みください。

会場 誠井会 市民公開講座部

TEL 0995-49-8467

(三股)医療法人 誠井会  
 〒995-0211 秋田県三股町下野田一丁目  
 三股クリニック(内科・外科・小児科)併設  
 三股クリニック(内科・外科)併設  
 三股クリニック(内科・外科)併設  
 三股クリニック(内科・外科)併設  
 三股クリニック(内科・外科)併設

## 市民公開講座

平成29年度

開催月	日	時間	内容	講師
6月	27	13:30	介護について	医療法人 誠井会 丹阿彌クリニック院長 丹野 亨 (臨床検査科)
		14:30	一泊二日研修と認知症研修	
		14:15 15:00	膝関節トラブルで介護困難にならないための	医療法人 誠井会 丹阿彌クリニック院長 丹野 亨 (臨床検査科)
7月	23	13:30	介護の現場から見た介護の対応方法	医療法人 誠井会 丹阿彌クリニック院長 丹野 亨 (臨床検査科)
		14:15	介護の現場から見た介護の対応方法	
		14:15 15:00	介護と介護職への対応について	医療法人 誠井会 丹阿彌クリニック院長 丹野 亨 (臨床検査科)
9月	30	13:30	この介護の現場で何が起きますか？	医療法人 誠井会 丹阿彌クリニック院長 丹野 亨 (臨床検査科)
		14:15	介護の現場で何が起きますか？	
		14:15 15:00	高齢者に多い認知症の対応	医療法人 誠井会 丹阿彌クリニック院長 丹野 亨 (臨床検査科)
11月	25	13:30	認知症の対応の実際	医療法人 誠井会 丹阿彌クリニック院長 丹野 亨 (臨床検査科)
		14:15	認知症の対応の実際	
		14:15 15:00	介護の現場で何が起きますか？	医療法人 誠井会 丹阿彌クリニック院長 丹野 亨 (臨床検査科)
1月	27	13:30	介護現場と口腔ケアについて	医療法人 誠井会 丹阿彌クリニック院長 丹野 亨 (臨床検査科)
		14:15	介護現場と口腔ケアについて	
		14:15 15:00	介護現場で何が起きますか？	医療法人 誠井会 丹阿彌クリニック院長 丹野 亨 (臨床検査科)
3月	24	13:30	介護現場と口腔ケアについて	医療法人 誠井会 丹阿彌クリニック院長 丹野 亨 (臨床検査科)
		14:15	介護現場と口腔ケアについて	
		14:15 15:00	介護現場で何が起きますか？	医療法人 誠井会 丹阿彌クリニック院長 丹野 亨 (臨床検査科)

※講師の都合により、講座内容及び講師の変更がある場合がございます。

医療法人 誠井会 TEL 0995-49-8467

# 平成29年度事業計画＝医療法人誠井会介護部 介護体制

(数) 内は兼務	井科居宅介護支援事業所	井科デイサービスセンター	小規模多機能ホーム陽が丘	グループホーム陽だまり日輪荘	グループホーム福寿荘	サービス付き高齢者向け住宅サンライズ秋田
管理者(名)	(1)	1	1	1	1	1
介護支援専門員(名)	5 (2)	0	(1)	(1)	(1)	0
介護職員(名)	0	9 (6)	11	5 (2)	9 (3)	10 (1)
看護職員(名)	0	3 (2)	(2)	(1)	(2)	0
機能訓練指導員(名)	0	5 (2)	0	0	0	0
運転業務員(名)	0	3	0	0	0	0



平成29年度事業計画＝医療法人誠井会介護部 委員会分担表

担当	内容	担当	内容
<b>【レク委員】</b> 井科デイ：松元・酒向・水野 小規模障だまり：木場・永吉 日輪荘：伊藤 福寿荘：西園 サンライズ吹上：亀井・津之上	・当月の反省と、翌月の課題と翌々月の提案 ・井科ゴールド入財センターの進捗状況の把握とご利用者及びご入居者の活動把握	給食委員 ・第一火曜日会議 井科デイ：池ノ上・富田 小規模障だまり：中嶋 日輪荘：伊藤 福寿荘：森山 サンライズ吹上：キノ吉	食事の質の向上、時節のメニュー 月間予定表作成 ・ご利用者、ご入居者の食事形態等の検討
<b>【広報担当】</b> 井科デイ：永野・吉田 小規模障だまり：山元 日輪荘：山口（隆） 福寿荘：外原 サンライズ吹上：牛ノ濱・川畑	・広報活動 ・写真活用 ・進捗する行事報告に前まらない ・外原啓業 ・井科ゴールド入財センターの毎月の普連報告	<b>【自立支援担当】</b> 井科デイ：酒向・児玉 小規模障だまり：芥川 日輪荘：藤元 福寿荘：西 サンライズ吹上：久米・肥後	・一つでも多くの自立支援に向けた相談のあるケアの実施 ・業務指からケアへの転換を目指す
<b>【リスクマネジメント担当】</b> 井科デイ：土之原・斎藤 小規模障だまり：岩崎・藤井 日輪荘：山口（聡） 福寿荘：小永吉 サンライズ吹上：福元・津原	・月の事故報告対応対策 ・翌月の重点目標と当月の反省 ・環境設定と整備	<b>【保健衛生担当】</b> 井科デイ：和泉・大山 小規模障だまり：宇野 日輪荘：酒塚 福寿荘：中村 サンライズ吹上：亀井・坂之上	・毎月の対策提案 ・必要な研修実施
<b>【施設研修担当】</b> 井科デイ：知治木 小規模障だまり：名頭直 日輪荘：瀬戸川 福寿荘：有馬 サンライズ吹上：牛ノ濱	・外部研修の統括 ・施設内研修の推進 ・研修進捗資料のチェック	<b>【身体拘束禁止/虐待防止担当】</b> 井科デイ：安田・安長 小規模障だまり：新町 日輪荘：朝倉 福寿荘：赤木・永吉 サンライズ吹上：松崎・亀井/久米・肥後	・定期的な研修の実施 ・事例検討 ・発生時の判断
<b>【防災担当】</b> 井科デイ：松嶋・山口 小規模障だまり：山元・藤原 日輪荘：山口（聡） 福寿荘：外原 サンライズ吹上：牛ノ濱・島野	・防災訓練計画と実施 ・災害発生時等の周知活動 ・施設内外の定期的なチェック	委員会活動の強さと予定会議については毎月の定例会議にて実施してください。 議事録については所定の様式を使用し、必要な資料は議事録に添付するようにしてください。 活動がないということは想定されないので、必ず議事録は埋めるようにお願いします。	

平成29年度事業計画＝ケアスキルマイスター



介護知識や技術の取得のレベルアップを目的に

Care skill meister

医療法人 誠井会 介護部の独自の介護サービスレベル認定制度

介護職の資格に関係なく、誰でもチャレンジでき、1年2回の講習-試験を実施、どんどんレベルアップを目指しましょう！

ケアスキルマイスター認定

**上級レベル** マイスター認定証

- リーダーシップ
- 技術指導(上級)
- 研修進行
- 研修改善
- 問題発見

**中級レベル** 2級認定証

- 得意表現
- 介護技術(中級)
- 日常援助技術
- 介護知識
- サービス向上

**初級レベル** レベル1一般知識

- 得意表現
- 接客・応対
- 介護技術(初級)

**基礎レベル**

- コミュニケーション
- 介護技術(基礎)
- ビジネスマナー

**認定料**

- 上級レベル: 25,000円
- 中級レベル: 12,000円
- 初級レベル: 8,000円
- 基礎レベル: ケアスキルマイスター 1年未満 3,000円

**講習内容**

- 上級レベル: ケアスキルマイスター 2級以上
- 中級レベル: ケアスキルマイスター 1年以上
- 初級レベル: ケアスキルマイスター 1年以上
- 基礎レベル: ケアスキルマイスター 1年未満

**平成29年度は1回の実施 6月を予定しています。**

**認知症ケア・リハビリケアについては土曜日の終日、看護知識、介護技術については平日の夕方時間に講義を行います。**

**リハビリケア・認知症ケア 看護知識・介護技術全てを受講後筆記試験を行う (不合格者は翌月再試験)**

**入門**

- 認知症ケア(実践の経験者)について
- 介護ケア(実践の経験者)について
- おむつの使用
- 誤嚥に起因するリスク

**入門**

- 認知症ケア(実践の経験者)について
- 介護ケア(実践の経験者)について
- おむつの使用
- 誤嚥に起因するリスク

**入門**

- 認知症ケア(実践の経験者)について
- 介護ケア(実践の経験者)について
- おむつの使用
- 誤嚥に起因するリスク





## 平成29年度事業計画＝小規模多機能ホーム陽だまり 事業計画作成会議録

＜第1回会議 平成29年1月18日（水） 17:00～17:30＞  
編成：有馬・名頭園・新町・岩崎・永吉・中嶋・木場・藤井

- 新年度の新体制委員会説明
- 事業計画について説明
- 事業所の目標設定
- 新年度に向けて
  - ・各委員会の平成29年度の年間計画の記入
  - ・平成28年度下半期反省について
- その他
  - ・家族会について
  - ・平成29年度職員研修について
  - ・平成29年4月からのケアスキルマイスター開始について

＜第2回会議 平成29年1月25日（水） 17:15～18:45＞  
編成：有馬・名頭園・秋丸・山元・岩崎・塩川・藤井・新町・中嶋・木場  
○食事形態の把握が出来ていない・・・一覧が見えずらいため対応を検討する  
○運営会議については別紙議事録あり

## 平成29年度事業計画＝小規模多機能ホーム陽だまり 事業計画作成会議録

＜第3回会議 平成29年2月15日（水） 17:10～18:00＞  
編成：名頭園・永吉・米丸・藤井・新町・木場・中嶋・塩川・山元

- 陽だまりでの次年度の目標設定  
(各自考えてきたことをBS法にて話し合いを行った)
  - ・個々の特技や趣味に合わせた活動を行い、外部へと発信できたら
  - ・やりがいを持った活動提供が出来たらいい
  - ・地域との交流を深め、安心した環境づくりを行う
  - ・小学校への慰問やボランティア活動を勧める
  - ・事業所行事への参加を募る（ちまき作り・体操等）
  - ・個々に合わせた対応、密に接することにより安心して頂ける。
- 事業所のウリ
  - ・ご利用者様の立場に立った介護、環境
  - ・ご利用者様が不安や心配事を伝えて頂ける場
  - ・お一人お一人が輝ける場
  - ・活動の中でやりがいが持てる場

※今回出た意見を次回まとめる







## 平成29年度事業計画＝グループホーム福寿荘 事業計画作成会議録

＜第1回会議 平成29年1月19日（木） 15:30～16:00＞

編成：有馬、小永吉、森山、西、米永、永吉、平野、外園

○次年度事業計画策定について、管理者からの説明を行った。  
4月定例会に事業報告発表が出来る形までに内容を詰めていく。

○福寿荘での次年度の年間計画、目標の設定  
↓次回の会議（1/25）までに各自それぞれ案を考えておく。

また、今回の会議に参加できなかった職員には口頭又は資料を基に説明を行う。

## 平成29年度事業計画＝グループホーム福寿荘 事業計画作成会議録

＜第2回会議 平成29年1月25日（水） 16:00～16:30＞

編成：有馬、森山、西、米永、中村、西園、外園

○ 福寿荘での次年度の目標設定  
今回の会議までに各自それぞれに考えた案をBS法に則り意見を出し合った。  
・個々のレベルに合わせた支援、環境作り  
・利用者の状態維持に努める  
・病状を理解し、認知症ケアを意識した利用者へのより良い対応  
・スタッフ間での情報共有を密にし「チーム」でのケアで「あたたかい介護」に繋げる等

○ 事業所のウリ  
愛情込めたケアの出来る「チームワーク」

今回出た意見を第4回の会議までにまとめていく





